

死亡野鳥における高病原性鳥インフルエンザウイルス確定検査結果について

1月15日に加賀市片野鴨池で回収されたヒシクイ1羽の死亡個体について、確定検査を鳥取大学において実施したところ、1月27日に高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6亜型）が検出されました。

1 死亡個体の確認地点

加賀市片野鴨池

2 経緯

1月15日 ヒシクイ1羽の死亡個体を回収、簡易検査の結果、陰性

18日 国立環境研究所において実施した遺伝子検査の結果、A型鳥インフルエンザウイルスの陽性反応

環境省が回収地点の周辺10km以内を野鳥監視重点区域に指定

27日 鳥取大学において確定検査を実施したところ、高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6亜型）と判明

3 今後の対応について

【石川県】

野鳥監視重点区域（半径10km以内）において監視パトロールを継続

【環境省】

野鳥緊急調査チームの派遣を準備（半径10km以内を調査）

【留意事項】

- ・鳥インフルエンザウイルスは、感染した鳥との濃密な接触等の特殊な場合を除いて、通常では人に感染しないと考えられています。
- ・日常生活においては、鳥の排泄物等に触れた後には、手洗いとうがいをしていただければ、過度に心配する必要がありませんので、冷静な行動をお願いします。
- ・死亡した野鳥を見つけた場合は、触らずに、お近くの県農林総合事務所又は市役所、町役場にご連絡ください。

【取材について】

現場での取材は、ウイルスの拡散や感染を防ぐ観点から厳に慎むようお願いいたします。

石川県鳥インフルエンザ対策警戒本部会議の開催について

1月15日に加賀市片野鴨池で回収されたヒシクイ1羽の死亡個体について、確定検査を鳥取大学において実施したところ、1月27日に高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N6亜型)が検出されました。

これを受け、庁内における情報共有等を図るため、下記のとおり、石川県鳥インフルエンザ対策警戒本部会議(本部長:農林水産部長)を開催します。

記

1 日時

平成29年1月27日(金)14時～

2 場所

県庁行政庁舎8階 802会議室

3 内容

- (1)現在の状況について
- (2)今後の対応等について